



白銀

200名の会員、100名のメイト読者を目指そう！

新日本スポーツ連盟神奈川県スキー協議会
横浜市神奈川区ニッ谷町1-11 神商連会館ビル3F
Tel045-534-5553 Fax045-534-5554
発行責任者: 杉田 厚
編集: 北村 理・古屋 仁・吉越 貴幸・今井 泰雄
Email: mail@kanagawaski.org
URL: <https://kanagawaski.org>

組織の前進に真剣に熱い討議 第59回県スキー協総会開催される 7月5日



7月5日(日)、代議員 18人(うち委任状4人)、役員 13人が出席して、神奈川県スキー協定期総会が開催されました。

来賓として出席された新日本スポーツ連盟県連盟吉成理事長から「来年度、新日本スポーツ連盟神奈川県連盟は創立60周年を迎える。これを機に異種目のクラブや団体との交流をより一層進めていきたい。神奈川県連盟は若い事務局長を迎えて早9年となる。今後は若い事務局長山下さんの思いを形にするスポーツ連盟を作っていく時期。大いに盛り上げていってほしい」との連帯のご挨拶と全国スキー協和田会長から「県スキー協組織の活動の前進が全国各地のスキー協を励ますものと確信している」との熱い連帯のメッセージをいただきました。

議案は、①今期の活動報告、②決算報告・会計監査、③来期方針、④来期予算、⑤規約改正(事務所所在地の明記)が提案されました。

今期の活動については、ジグザグはありつつも会員増と前進が始まりつつあること、来季に向けて会員勧誘の定式化の取り組みをさらに前に進めようと提案されました。

特に

- ① クラブの現状について成長するクラブと停滞するクラブの二極化の傾向が顕著になっている。
 - ② 勧誘に足を踏み出すために経験を共有化する。
 - ③ 実際に何人増えたかではなく目標とする 5 人加入のために何人に声をかけるかを目標とする。
- 計画を実践することが重要との組織部(斎藤翔平さん)の提起が参加者に新鮮に受け止められ討論でも自らに引き付けた討論が行われました。

主な発言は次のとおり。

【スノーブリーズ】働いている人が多いのでクラブの垣根を超えた行事ができるような方策があればいい。

【悠遊 S C】クラブ行事として 3 大まつり 30 人規模で。他に平日スキーも。
すると県行事への参加が大変だ。行事の間が 2 週間ないとキツイ。
会員は特に H P から入ってくる。また、友人の紹介もある。
問合せの共通項は”楽しそう” ”この年齢でも受け入れ可?” “あとは”お試し体験はないの?” といったところ。
悩みは平均 74.5 歳と高くなっていること。
また、うまい人が入ってくるが、そういう人はなかなか指導員になってくれない。
組織部をつくった。どう広げていくか、チラシ、名刺、インスタなど検討中(昨シーズンはリーフをつくった)。

【悠遊 S C】2 月の平日スキーに実行委員長で参加した。
62 歳の方が探して探してようやく参加されたそう。
スキーが好きで 7 月のクラブ総会にも参加予定とのこと。
クラブが待たれていると実感している。
指導員不足しているがスキーが楽しいというところに救われている。

【モルゲン】毎年クラブ行事は月 1 回以上やっている。
問題点は新規勧誘が限られた人でやっていること。
この間 8 人がお試しで参加し 4 人定着した。
クラブ全員で同じ努力したら 45 人くらいになる計算。
一人に任せるのではなく努力することが大事。
また、一人でバスツアーに参加して意気投合した人にクラブを紹介して獲得したりもあった。
クラブ員に役割を持ってもらうこと大事。
交通手段の確保が重要かつ悩み。

【スノブリ】悠遊クラブで組織部をつくったとのこと。
スキー協としてマニュアルをつくったらどうか。
よびかけるきっかけになると思う。

【D S S C】今シーズン県の行事に知り合いの夫婦を誘った。
すごく楽しかった、続けたいとのこと。
幅広い人が楽しめるイベントだと実感した。
声かけるだけなら気軽にできる。
スキー人口減っている中、会員は難しいと感じる。
いまいる人に満足してもらうと毎月例会や行事の振り返りが良かった。
定着率が高い。

【S G R T】会員獲得に絡んで年間の声かけ人数はどのくらいか。

【D S S C】20人ちょっとではないか。

【モルゲン】20人くらい。で4, 5人参加している。

【悠遊S C】呼びかけチラシ500枚作った。病院・診療所おくと一人10枚配ってもらった。
教育集会の場で300枚配ったが一人も来なかった。ほとんどHPから入ってくる。

【モルゲン】オフシーズンに弱くなる傾向がある。

ウォーキングとのコラボやり最近カヤックもやっている。

【S G R T】行事は基本県行事がクラブ行事。クラブ単独は1回のみ。

他クラブとの交流が魅力と思う。

声かけはあまり多くない。来季3人入る予定。

オフはB B Q 1～2回、スキーショップ巡り年2～3回

【ドルフィン】年3回B B Q、毎月の例会やっている。

スキーは4回くらい組んでいる。

会員の増やし方としてはB B Q来た人を誘うが続かない。新会員増えない状況だ。

リーフやチラシもやったが増えていない。新しい方法を模索しているところ。

ドルフィンは50周年を迎えた。記念行事を11月15日(日)に予定している。

ドルフィンの参加は子どもや孫が多い。こどもや孫はある程度の年齢で離れてしまう。

【S G R T】祭典を2泊でなくて日帰り行事でというのも考えたらどうか。

討論のまとめでは新しい参加者も含めてリアル参加が多かったこと、新規会員獲得の議論がわがことのものとして話され積極さが伝わってきたこと、いくつかの提言について運営委員会で検討していきたいとのまとめがされ、提案された議案は全て採択されました。

次に役員選挙が行われ新役員が次のとおり選出されました。

第59期神奈川県スキー協議会 役員

役職名	名 前	ク ラ ブ
会長	杉田 厚	スノーブリーズ, S C
副会長	北村 理	悠遊S C
副会長	齊藤 和敏	ディープスノーS C
副会長	古屋 仁	横須賀スノードルフィンS C
事務局長	吉越 貴幸	S G R T
運営委員	井上 成一	横浜モルゲンロートスキースノーボードクラブ
運営委員	今井 泰雄	スノーブリーズ, S C
運営委員	齊藤 翔平	S G R T
運営委員	白井 精一	悠遊S C
運営委員	諏江 信雄	悠遊S C
運営委員	高橋 久	S G R T

運営委員	宮川 秀久	横浜モルゲンロートスキースノーボードクラブ
会計監査	金子 隆一	スノーブリーズ. S C
会計監査	田中 貴子	エルベ S C

新しい期が始まりました。各クラブで行事の計画、仲間増やしの計画を立て今シーズン飛躍していきましょう。



各部局・委員会の組織構成と担当割

各部局・委員会の組織構成と

技術局┃技術部 ★北村、杉田、吉越、諏江、齊藤和敏

★杉田┃競技部 ★杉田、齊藤翔平、高橋、今井、吉越

┃（スノーボード部準備会）★宮川秀、吉越、

事務局┃組織部 ★吉越、齊藤和敏、白井

★吉越┃財政部 ★高橋、井上、吉越、

┃メイト ★井上、諏江（配布・財政）

┃ホームページ★齊藤和敏、白井、吉越

白銀編集委員会 ★古屋、吉越、北村、杉田、今井

神奈川スキー祭典実行委員会：全員で取り組みます。

(実行委員招集の文書をクラブ代表へ通知を)

春スキー祭典実行委員会：全員で取り組みます。

(実行委員招集の文書をクラブ代表へ通知を)

クラブ担当割

悠遊S C 北村、白井

S G R T S C 齊藤(翔)

スノーブリーズ, SC 今井

ディープスノーSC 齊藤(和)

エルベSC 古屋

横須賀スノードルフィンＳＣ・・・・・・・・・・・・古屋

横浜モルゲンロートスキースノーボードクラブ . . . 宮川

~~~~~

## 全国サマーセミナーin 宇都宮行ってきました！

S G R T 吉越 貴幸

8月23～24日、全国サマーセミナー参加のため宇都宮まで行ってきました！

宇都宮と言えば餃子、餃子と言えば宇都宮！と意気込み到着しましたが、どこもかしこも待ち行列…。さらにお目当てのお店は閉店・建て替え…。なんと結局餃子は食べられませんでした(笑)。

さて、今回のセミナーは「教程改訂最新情報」と題してスキー教程改訂に向けけた動きの紹介もあったか、北は北海道、南は沖縄（！）まで、50名を超える賑やかなイベントとなりました。

神奈川とも親交のある埼玉スキー協北村さんの「スキーの楽しさの領域を広げるために」の発表では、神奈川スキー祭典参加の経験なども踏まえた埼玉スキー協バスツアーの取り組みと成功を報告してくださり、大変嬉しく感じました。また、スポーツ連盟沖縄県連盟を立ち上げたばかりの、スキーメイト「雪なし県からのスキーヤー便り」でおなじみ亀山教授の講義では、地球温暖化とスキーヤーとの関わりなどを、スキーヤーならではの視点から大変楽しくテンポよく発表してくださり、大変勉強になりました。

夜は0次会（パブ）⇒1次会（夕食懇親会）⇒2次会（バー）⇒3次会（カラオケ）で日付が変わるまで、全国の皆さんとの交流を心から楽しみました。ありがとうございました。

## 暑かったけどいい思い出に 夏のBBQ 8月1日～2日

スノーブリーズ. SC 杉田 厚

今年の夏の番外企画もBBQ。「猛暑の夏にBBQはないんじゃない？」という声がありながら「日陰をつくれれば大丈夫ではないかな」の声に押され敢行しました。

参加は横浜界限から4人、中野から2人に杉っちの合計7人でした（連れを入れると8人です。）

### 《8月1日 土曜日》

薄曇りで気温もそんなに上がっていない、BBQ日和だと勝手に思い込んでその前に蓮を見学に。

場所は高田城址公園。

初めて城址公園の蓮を見る面々は「こんなに広いところなんだ」とビックリしつつ「キレイキレイ」と写真を撮りまくっていました。

ただ、ここの蓮の花には双子の花が付くものがあって「双頭蓮」と言われていたり広大さは東洋一ともいわれているそうです。



そのあと買い出しをしてBBQ。だからトウモロコシ、玉ねぎ、焼きそば用野菜、イカまるごと、肉～、ビール、お酒類をしこたま買って帰宅しました。

さっそくBBQ。コンロ、テント、バケツ、炭、テーブル、イスなど必要なものを引っ張り出し、男性陣はテントを設営。

テントを張るころになると陽が差し始めて暑い暑い。

張り終わってすぐにクーラーの効いた洋室に避難。ついでに内側からビールで体を冷やす。

女性陣も食材の下準備が終わって合流。室内飲み会に突入してしまいました。

そうこうしているうちに中野からのグループも合流したので、臨時飲み会を中断しターフを張り、炭起こし係に火の準備をお願いして早速乾杯。

今年のBBQはホタテ(Yちゃん差し入れ)、甘えび(Sっち提供)、真イカと海産物が充実。あとトウモロコシなど夏の野菜やメロン(Hちゃん差し入れ、ここでは食べず夕食にまわった)などで「これぞ夏のBBQ」を楽しみました。

### 《8月2日 日曜日》

この日は、いつもの「道の駅あらい」でなく「妙高山麓直売センターとまと」で野菜、お土産を買いこんで、その後は小布施の北斎館に。

北斎館には葛飾北斎の作品が展示されている。

しかしこの日は展示品入れ替え日ということで鑑賞できたのは15作品程度とか。

残念ではあったが通常 1,200 円のところ 500 円だったのでまあ良しとするか。

富岳三十六景(のさわり)や山車の天井絵など迫力があつた。

館内はフラッシュをたいたり動画でなければ写真OK。だったようですがみんなとっていなかったようです。

鑑賞後近くの竹風堂というお店で昼食をとった。

栗おこわが有名らしい。

ここで解散。みんな違う方向に家路について、19時30分頃無事たどり着いたようです。

お初の蓮花や北斎館など見学でき思い出にも残りました。お疲れ様でした。

~~~~~



神奈川スキー協59期行事予定

日 程	神奈川スキー協の行事	関東Ｂ／全国スキー協の行事
10 月 18 日		関越Ｂ 初中級指導員養成理論
10 月 18 日	オフシーズントレーニング	
10 月 25 日	初級指導員養成・研修座学	
11 月 18 日	第 1 回クラブ代表者会議	
11 月 1 日（仮）	神奈川クラブ交流セッション	
11 月 28 日～29 日		全国技術部会 （熊の湯）
12 月 5 日～6 日		中央研修会（熊の湯）休日コース
12 月 7 日～8 日		平日コース
12 月 12 日～13 日		関東Ｂ 初中級指導員養成伝達（一ノ瀬）
12 月 19 日～20 日	オープニングフェスティバル（一ノ瀬）	
12 月 31 日～ 1 月 2 日	第 60 回スキー祭典正月コース （オグナほたか）	
1 月 9 日～11 日	第 60 回スキー祭典年始コース （オグナほたか）	
2 月 6 日～7 日	奥信濃アルペン 2 0 2 7（湯沢中里）	
2 月 13 日～14 日		東京スキー協競技大会（シャトー塩沢）
2 月 20 日～21 日		第 53 回全国競技大会（湯ノ丸）
2 月 27 日～28 日		関越Ｂ 指導員検定会（片品）

.....

/ > >